

KISC

公益財団法人 かごしま産業支援センター

Kagoshima Industry Support Center



冬号

2017

株式会社下園薩男商店
代表取締役社長 下園 満さん

今号の表紙



株式会社下園薩男商店 湯田工場

株式会社下園薩男商店

代表取締役社長 ^{しもぞの} 下園 ^{みちる} 満

<企業概要>

所在地 阿久根市大川54
 湯田工場 薩摩川内市湯田町1013-1
 船間島工場 薩摩川内市湯島町3373-7
 創業 昭和14年
 従業員数 83名
 事業内容 塩干水産物加工販売
 TEL 0996-28-0200
 FAX 0996-28-0854
 URL <http://www.marusatsu.jp>

今号の表紙は、東シナ海に面した阿久根市で昭和14年に創業以来、原料や製造にこだわり、丸干しを主とした塩干水産物の加工販売を行う株式会社下園薩男商店の代表取締役下園満さんです。

薩摩川内市の湯田・船間島の二つの工場で、うるめいわし、片口いわし、真いわし、きびなご等の丸干しを主に製造し、日本全国へ出荷しています。同社は平成28年第5回そうしんビジネス・イノベーション大賞を受賞されています。



うるめいわし丸干し

◇丸干しづくりのこだわり

丸干しは、阿久根漁港で水揚げされるうるめいわしで、旬の6月～10月の朝方4時～6時頃に獲った上質で鮮度の良いものを主に原料としています。朝方に獲ったものは、胃内の残餌がないので苦みが少なく食べやすいものに仕上がります。さらに、獲れたその日のうちに塩水漬けにし、干し上げます。原料を冷凍することなく、ワンフローズンで仕上げているため、冷凍した後に加工したものに比べ、見た目もきれいで、美味しい高品質の丸干しが出来上がります。

安心・安全のため原料をいつ仕入れ、いつ加工したものかの記録を行うトレーサビリティを確立しています。また、鹿児島県水産技術開発センター等の協力を得ながら自社でヒスタミン検査を行い、その抑制に取り組んでいます。さらに HACCP の承認も得ており、衛生品質管理の徹底を図り、常に安心・安全の追求を目指しています。

◇丸干し文化を守りながら新しいアイデアを

日本の伝統食である干物は、食生活の変化に伴い、需要が減少していますが、今後もその魅力を発信し続けたいとの思いから、新たな商品開発にも取り組んでいます。伝統の製法で作られているうるめいわしの丸干しを洋風の調味料で味付けしオイル漬けにした「旅する丸干し」は、県主催の若手経営者セミナー「郷中塾」での出会いから、様々な協力をいただき、洗練されたお洒落な商品となりました。特産のボンタンオイルを使った「阿久根プレーン」をはじめ、4種類で、第53回農林水産祭水産部門「天皇杯」など数々の賞を受賞しています。また、「旅する丸干し」に続く商品として、焼きエビのパスタソース「旅する焼きエビ」をかごしま産業支援センターの助成金を活用して商品化しました。



阿久根プレーン 【オリーブオイル・ガーリック】
 西イタリヤ風 【ドライトマト・ガーリック】
 プログアンズ風 【オリーブ・ハーブ】
 ヤマト風 【カレー・ミックススパイス】
 旅する丸干し

◇今後の取組

鹿児島で獲れる水産物にはまだ利用されていないものがたくさんあります。伝統的な丸干しを基本にしながら、それらに付加価値を付けた商品開発を進めたいと思います。また、衛生・品質管理面をより徹底した工場の新設を予定しており、新工場で加工した商品をアメリカ、ヨーロッパなどへ展開できるようにしていければと思います。

今後も「一燈照隅」の精神を忘れることなく、水産加工業という小さな一燈で地域のために奉仕・貢献したいと考えています。

CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 よろず支援拠点相談コーナー
- 6 プロフェッショナル人材戦略拠点コーナー
- 7 わが社の輝く女性! (有)夢創 富山結花さん
- 8 企業紹介 (株)サンライズ精工
- 9 ペンチャープラザコーナー
- 12 取引振興コーナー
- 13 Information
- 15 平成29年度助成金の募集概要

私の 思い



鹿児島県副知事
小林 洋子

奈良県出身。
平成元年 京都大学法学部卒業後、労働省入省。
石川県小松市助役、内閣府男女共同参画局推進課長、厚生労働省雇用均等・児童家庭局雇用均等政策課長、厚生労働省参事官（労働政策担当参事官室長併任）を歴任。
平成28年10月より現職。

「新しい力強い鹿児島」の実現について

県内中小企業等の皆様には、かねてから県政の推進につきまして、格別の御理解、御協力を賜りますとともに、本県の商工業の振興に大きく貢献していただいていることに対し、心から感謝申し上げます。

現在、我が国は時代の大きな変革期の中にあり、本県経済についても、グローバル化が進展する中で、中国をはじめとするアジア新興国等の景気下振れや英国のEU離脱問題、米国の新大統領就任の影響など、海外経済の不確実性の高まりに大きく影響を受ける状況となっています。

このような中、私は、新しい力強い鹿児島づくりに向けて、特に県外から来た者の視点で、鹿児島の自然、食、歴史など、全国に、また世界に誇れる素晴らしいものを生かして、国内外の多くの方々に鹿児島に来ていただけるよう観光振興を図るとともに、魅力ある産業づくりや雇用創出に取り組んでまいりたいと考えております。

なかでも、中小企業振興については、全国に比べ中小企業の数割合が高い本県において、経済や社会の活力向上のためには中小企業が発展・活躍することが不可欠であり、人材育成、研究開発等の施策を通じて、本県中小企業の振興・発展に努めることが必要であると考えております。

また、本県においても人口減少や少子高齢化が急速に進む中で、県民の皆様が、「鹿児島に生まれてよかった。鹿児島に住んでよかった。」と実感できるよう、特に国の厚生労働行政や女性活躍推進施策

に携わってきた経験を生かして、少子化対策や子ども・子育て支援、高齢者が安心して暮らせるまちづくりに取り組みたいと思います。さらに、様々な方に社会の担い手として活躍していただけるよう、女性の活躍推進のほか、高齢者や若者の活躍の推進にも力を注いでまいります。

さて、本県では、来年の明治維新150周年や、3年後の「燃ゆる感動かごしま国体」などイベントがめじろ押しであり、鹿児島の元気を発信する絶好の機会と考えております。

特に明治維新150周年の節目の年となる来年には、NHK大河ドラマ「西郷どん」が放送されることもあり、今後、大々的なイベントや各種プロモーションなど様々な取組を進め、鹿児島の活性化につなげていきたいと考えております。その中で、男性にも女性にも「西郷どん」がいかに魅力的であるかを発信していきたいと考えています。

県といたしましては、今後とも、本県中小企業の拠点である公益財団法人かごしま産業支援センターと緊密に連携しながら、中小企業の皆様の様々な事業展開への支援を通じ、本県経済の発展や雇用創出につなげていきたいと考えております。

中小企業の皆様の発展、活躍が、若者の本県への定着や他県からの人の移住にもつながると考えております。

皆様には、同センターや各種事業の積極的な御活用をお願い申し上げますとともに、皆様の御発展・御健勝を心からお祈りいたします。

よろず支援拠点 相談コーナー

成果が出るまでしっかりとサポート！相談は何回でも無料！

よろず支援拠点 支援事例のご紹介

経営に役立つミニスクールを開催しています！

よろず支援拠点では、経営に役立つミニスクールを定期的に開催しています。今年度は、1月末までに26回開催し、延べ258名の方に受講いただきました。ミニスクールは、事業者の皆様に気軽に受講いただけるよう各回の定員を15名程度と少人数にして、県産業会館7階で午後6時～7時の時間帯で開催しています。

「フェイスブックを使った集客」、「オリジナル名刺によるPR」、「マスコミを活用した情報発信」、「ホームページのアクセス数アップ」、「POP・チラシを使って売上アップ」など、お店の集客や商品の販売促進等に役立つ実務的な内容をテーマに設定しており、本年1月から3月までは、「店舗の売上アップ」を目的とした以下の7つの講座を開催しています。

- ①「お客さまを惹きつけるお店の魅せ方」
- ②「楽しく学べる店舗ディスプレイ術」
- ③「お客様の心を掴むPOPづくり」
- ④「自然な笑顔、言葉かけの工夫で集客をアップする接客術」
- ⑤「お客様を呼ぶお店の整理整頓術」
- ⑥「店舗の魅力を高める花活用術」
- ⑦「金融機関との上手なつきあい方」

ミニスクールへの参加により経営に役立つヒントを発見すること多いと思います。是非ご活用ください！



〈ささエール君〉



〈ミニスクールの様子〉

売上アップや経営改善の「仕組み」を提案いたします！

よく売れている商品は、お客様にその商品の特徴や魅力を分かりやすく適切に伝える販売の「仕組み」を持っています。また、利益率の高い生産性の高い企業は、効率的に製造や販売等を行う「仕組み」を作っています。

よろず支援拠点では、事業者の皆様が抱えている問題点を整理し、そこから取り組むべき課題を設定して課題解決の具体的方法を提案しておりますが、その課題解決の提案において意識しているのが、事業者の皆様が実施できる「仕組み」の構築です。

相談の際には、それぞれの事業者において、なるべく費用をかけずに継続的に実施できる「仕組み」を提案するようにしており、「仕組み」の継続に必要な従業員教育や取り組みの段階毎に適時・適切な支援も行っております。お気軽にご相談ください。

◆事例1◆ 老舗ブランドを生かしたキャンペーンを支援

鹿児島市 丸一製薬(株) 様

【相談概要】 県内や宮崎県において古くから利用されている外用消炎鎮痛剤「白紅」を製造・販売しています。お客様の高齢化が進んでいることから、商品の知名度を上げて新たな顧客を獲得したいと相談にされました。

【支援内容】 同社は、明治10年創業の長い歴史を有しており、また、白紅は永年に亘ってたくさんの方に利用されています。その実績をPRしてお客様の掘り起こしを行うこととし、28年度は、創業142年にあたることから、「142」と「一緒に」を語呂合わせした、「これからもいっしょに (142) 白紅キャンペーン」を提案しました。

商品にキャンペーンシールを貼って店頭での商品PRを行い、また、白紅142本と白紅一生分（一升＝1.8ℓ）が当たるプレゼントキャンペーンをプレスリリースも活用しながら実施しました。



〈キャンペーン用のホームページ画面(上)とシール(下)〉

今回の支援においては、長く続いている商品でも新たな切り口でイベントを行い、商品のパッケージなどを使ってPRすることで、お客様に繰り返し、販売促進を行う「仕組み」を提案しました。

今回のキャンペーンでは、「プレスリリースの効果で複数のメディアから会社・商品を取り上げていただき知名度の向上につながった。また、プレゼントキャンペーンへの応募総数が1,460通もあり、全国から商品に関する様々なエピソードもいただき、その効果に驚いている。」と報告をいただきました。

◆事例2◆ IT 活用による店舗運営の効率化支援

【相談概要】 志布志市に本店があるラーメン専門店で、鹿児島ラーメン王決定戦の2016年初代王者に選ばれるなど、美味しいと高い評価を受けています。霧島市内に2号店を開設しているが、本店と支店間の売上や経理に関する情報のやりとりがうまく行われていないため、タイムリーに管理が出来ない。鹿児島市内に3号店を出す計画をしており、しっかりとした管理体制を作りたいと相談にいられました。

【支援内容】 現状を聞かせていただく中で、解決すべき課題を整理し、管理すべき情報を割り出し、店舗の従業員にできるだけ負担のかからない「仕組み」を提案しました。

パソコンのエクセルを使って、データ入力用のシートを作成し、そのシートに券売機や経費のデータを入力して、日報・月報の形式で本支店間の情報共有を行っていくことにしました。

パソコン操作に不慣れな従業員が多かったことから、かごしま産業支援センターの「情報化人材育成支援事業」を活用して、従業員研修も合わせて実施しました。

「エクセルシートを活用した売上情報、経費情報の共有により、本店においても支店の状況が分かるようになり、さらに原材料や資材を本店で一括購入できるようになったため、コスト削減にもつながった。」と報告をいただきました。



<エクセルで作成した日報・月報>

新しく就任したコーディネーターの紹介



堂免正志コーディネーター
(株)トウ・ウイン代表)
平成29年1月就任
<得意分野>
資金計画、経営改善等



武田清孝コーディネーター
(恰めりあSC代表)
平成29年2月就任
<得意分野>
マーケティング、創業等

◇◇お気軽にご相談ください◇◇

◇鹿児島県よろず支援拠点

所在地：〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 県産業会館1階

電話：099-219-3740 FAX：099-223-7117 E-Mail：yorozu@kric.or.jp

【相談日】月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（祝祭日、年末年始を除く）

◇定期的に開催している出張相談会の会場・開催日（詳細・予約は、上記にご連絡ください。）

◆大隅よろず相談窓口（鹿屋市産業支援センター内） 毎週火曜日・金曜日

※ 毎月第4木曜日は、鹿児島県大隅加工技術研究センターでも開催しています。

◆北薩よろず相談窓口（薩摩川内市産業支援センター内） 毎週木曜日

◆指宿商工会議所 毎月第4金曜日

◆奄美大島商工会議所 毎月第1月曜日・火曜日

◆アイムビル4階会議室 毎月第4土曜日

プロフェッショナル人材戦略拠点コーナー

企業のチャレンジを担える人材との
マッチングをお手伝いします！

開設1周年を迎えた「鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点」

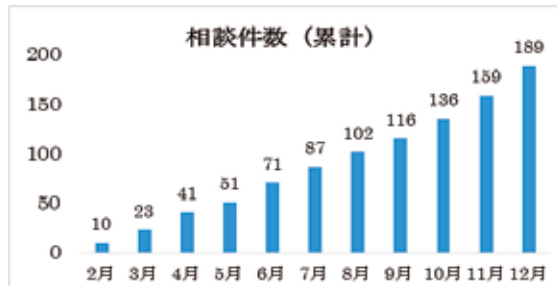
～主な取り組みの紹介～

鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点は、本年1月に開設1周年を迎えました。

これまで県内企業のチャレンジを担える人材とのマッチングのお手伝いを積極的に取り組んでいます。今号では、主な取り組みを紹介します。

企業訪問・相談

プロフェッショナル人材ニーズの把握のための企業訪問・相談を行いました。



件数は新規分のみ（平成28年2月～12月まで）

人材ニーズの具体化・取次ぎ・マッチング

把握した人材ニーズについて登録人材紹介事業者（16社）に企業情報シートの提供（取次ぎ）を行い、求人企業と人材紹介事業者の間で人材のマッチングを実施していただきました。

取次ぎ企業数 28社 マッチング成立（成約） 3件

アンケート調査の実施

県内企業の「プロフェッショナル人材」及び「人材紹介事業」に関するニーズの的確な把握等を目的に、8月にアンケート調査を実施しました。

調査票発送企業数：県内企業2,179社

有効回答数：401社

（ご協力ありがとうございました。）

面談会の開催

求人企業のPRや意見交換等を通じて、円滑な人材マッチング及び採用（成約）に向けての助言を得るため、求人企業と人材紹介事業者の面談会を開催しました。

求人企業 6社、人材紹介事業者 8社が参加

平成28年11月25日 於：アクアガーデンホテル福丸

セミナーの開催

プロフェッショナル人材戦略拠点事業の理解を深めるために、飛躍のカギは「核となる人材」を中心

テーマとした「企業成長セミナー」（講演・事例発表）を開催しました。

（開催概要）

開催日	講演・事例発表のテーマ
第1回 28.3.15	・プロフェッショナル人材の活用事例 みずほ情報総研(株) 統括マネージャー 田中 文隆 氏 ・プロフェッショナル人材採用で大手企業の下請けからの脱却！ オオアサ電子(株) 代表取締役社長 長田 克司 氏
第2回 28.8.9	・人材紹介会社との上手な付き合い方 (株)ジェイエイシーリクルートメント 大阪支店 部長 大石 昌弘 氏 ・企業チャレンジを担える専門人材を採用するポイント 廣瀬製紙(株) 取締役 馬醫 光明 氏
第3回 29.1.20	・地方企業が人材採用で成功するには アクティベイト(株) 代表取締役社長 海老 一宏 氏 ・うなぎパイの会社が取り組んでいる、新事業と人材の強化 (有)春華堂 常務取締役 間宮 純也 氏

県内外での事業PR

当拠点の六反マネージャーが、本県や宮崎県出身者で構成される三州倶楽部のメンバー（出席者約50名）を対象に、「志を果たしに故郷へ帰ろう」をテーマとして、プロフェッショナル人材戦略拠点事業の狙いや事業概況を説明し、協力を要請しました。

平成28年12月2日（於：東京三州倶楽部会館）

このほか、県内では金融機関や経済団体等を対象に様々な機会を活用して事業の説明や活用に関する協力要請を行っています。

特に、離島地域における活用を推進するため、奄美市において金融機関及び商工会議所を対象に事業説明会を開催しました。

平成28年12月27日（於：県大島支庁会議室）

当拠点では、今後とも県内企業の成長・発展を人材面で積極的に支援してまいります。

プロフェッショナル人材事業に関するお問い合わせは、
鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点

電話：099-219-9277

メールアドレス：projinzai@kric.or.jp

わが社の輝く女性！

今号は、鹿児島市小山田町で精密機械部品、治具工具の製作・追加工・修理等を行う有限会社夢創で機械オペレーターの業務や、商談会への参加など営業面でも活躍されている副工場長の富山結花さんです。

有限会社夢創

所在地：鹿児島市小山田町1812-1

設立：平成7年

TEL：099-238-3571

FAX：099-238-3555

URL：http://musou3571.jimdo.com

E-mail：Musou_main@yahoo.co.jp

富山 結花

副工場長

鹿児島市吉野町在住

さそり座 A型

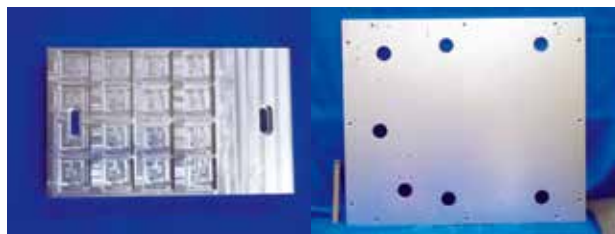
◇趣味は映画鑑賞・
バイキング巡りです。



◇会社紹介

弊社はマシニング及びNCフライスを保有し、精密機器部品加工並びに治具工具製作、精密板金加工等を行うなど、県内外幅広く業務を行っております。又、常に技術の向上を目指すとともに品質・コスト・短納期にお応え出来るよう努力しております。

平成27年に20周年を迎え、祝賀会の開催の折は県内外の同業者の方や、お客様に参加して頂き、交流を深めることができました。今では、さまざまなアドバイスをくださり、会社全体のスキルアップに大変役立っております。



当 社 製 品

◇会社での担当部署は

少人数の会社なので、マシニングによる製作をメインに行い、工具管理・発注・工場長不在時のお客様対応及び見積り回答・新人社員の教育担当など様々な業務を担当しています。

また、近年、かごしま産業支援センターの商談会に参加し、営業活動も担当しています。

◇入社のきっかけは

以前、勤務していた会社でNC工作機械による建築物の加工を行っていたこともあり、自分の経験を生かして仕事ができるのではないかと思います入社しました。

◇仕事上での印象深い体験談など

入社当時は、NCフライスで加工を行っていました。平成19年5月にマシニングセンターを導入し、自分のスキルアップを目指して頑張ろうと思っていたのですが、実際にやってみるとなかなかうまくい

かず、途中で投げ出してしまいそうになりました。そんな時、工場長や社員の皆さんに助けられ、励ましをうけながら習得することができ、一人で製作できた時は感謝の思いでいっぱいになりました。

現在は技術も向上してリピート品の依頼も頂けるようになり、女性の視点でのきめ細やかな製品づくりも心掛けています。

精密部品加工を行っている女性の人数は、男性の人数に対して少ないですが、女性でもできる職種だと思います。

◇ものづくりに対する思いや心がけていることは

ものづくりに対しては常にお客様のことを考え、製品が届いて「夢創」に依頼して良かった、今後も「夢創」に依頼しよう、と思っていただけるような加工をしていこうと思っています。また、納期日を厳守し安心して頂けるよう努力しております。



マシニングセンターによる加工の様子

◇会社への思いや抱負について

私は今年で、入社12年目になります。入社当時は何もできなかった私ですが、マシニングによる製作や商談会参加による営業活動など、様々な業務をさせて頂けるようになり、自身の成長を感じます。

これからも工場長を中心に社員一同お客様に信頼して頂ける会社を目指し日々精進してまいります。

企業紹介

■会社概要

株式会社サンライズ精工は、半導体・光通信関連の精密部品、電子・半導体機器装置部品などの精密金属部品加工メーカーとして、平成8年に国分市で創業し、平成12年に工場拡大のため、現在の霧島市隼人町に移転しました。



株式会社サンライズ精工

■当社の優れた技術

当社では、設立当初よりコパール、Ni合金、SUS材、無酸素銅、アルミニウム等の難削材やチタン、インコネル等の微細な切削加工を行い、主に光通信や半導体装置部品、その他各種分析機器等を製造しています。特に、薄物金属加工について、加工熱による変形の起こりにくい加工技術を確立しています。

自動旋盤機、ワイヤー放電加工機、旋盤、マシンングセンタ等の設備を駆使し、極小微細で高精度な精密金属部品加工を行っており、なかでも、光通信関連の部品の加工は極小サイズであるため、φ1.5mmサイズで斜め加工や深穴加工を1工程で製造する等の微削加工、深い(14mm)部分にも細かい加工をした深彫加工、どんな難材も可能な限り薄く、大きな径を薄く変形なく切削する薄肉加工等、通信機メーカーからの高度な技術要求にも対応すべく、技術の研鑽を重ねています。



工場内観

さらに、かごしま産業支援センターの助成金を活用し、県工業技術センターと共同研究で金型を使いプレス加工する塑性加工にも取り組みました。今後、切削加工と塑性加工との融合等、新たなものづくりへ可能性が広がることを期待しています。

当社では加工の第一段階から製造の最終工程まで品質にこだわり、ISO9001を取得し、常にお客様第

株式会社サンライズ精工

株式会社サンライズ精工

代表者：代表取締役社長 児玉 祐司

所在地：霧島市隼人町松永2188-1

創業：平成8年7月

資本金：1,000万円

従業員数：50名

事業内容：半導体・光通信関連精密部品加工
電子・半導体機器装置部品加工

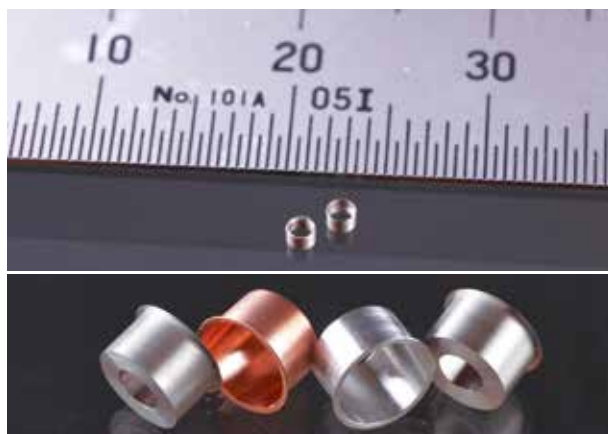
TEL：0995-44-9282 FAX：0995-44-9281

URL：http://www.sunrise-seiko.jp

E-mail：info@sunrise-seiko.jp

一主義で魅力ある製品を提供できるよう、品質アプローチを採用しています。

また、「KES・環境マネジメントシステム ステップ1」を取得し、環境に関する管理活動にも取り組んでいます。さらに、様々な測定器具や顕微鏡を使用し、経験と技術を活用し全ての製品検査を行い、高レベルの品質を維持しています。



当 社 製 品

■当社の経営理念

当社では、「変化する市場ニーズを的確に捉え、特色のある技術、サービス、開発向上を目指す。仕事を通じて自己実現、人間的成長を図る。」を経営理念とし、「自己目標の明確化」「達成感の喜び」「新たな挑戦」を目指し、魅力ある製品づくりを追求します。

■今後の展望・抱負

これまで培った技術・品質を基盤に、国内企業はもとより海外企業との関係を増やし、グローバル企業を目指しています。10年、20年後若手が成長して日本のものづくりを支え世界へ技術発信して欲しい。「常に新しい技術へ挑む！」そんなサンライズ精工であり続けたいと考えます。

ベンチャープラザコーナー

第68回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

平成28年11月9日（水）鹿児島市において開催し、県内の3社と県外の1社にビジネスプランを発表していただきました。（発表企業累計227社、うち県内企業167社）

県内企業の発表は、(株)オキス、三州産業(株)、(有)ショウナンエンジニアリングの3社からそれぞれ発表していただきました。100名を超える参加者は、発表に興味深く耳を傾けるとともに、質疑応答も活発で盛会となりました。

○発表その1 乾燥野菜を生かした機能性便利食材商品と国内外への販路拡大

(株式会社オキス)

株式会社オキス

代表取締役 岡本 孝志

鹿屋市上高隈町1910-3

TEL : 0994-45-2508

FAX : 0994-31-2333

URL : <http://www.oks.cc>発表する
岡本代表取締役

便利（人数に合わせて食べたい分使ってあとは常温で保存）・エコ（捨てるところがない）であるのが最大の特徴です。また干し野菜は日本伝統の文化であり、栄養成分の高い保存食です。

今回、消費者が使いやすいように、セット商品（炊き込みごはん・みそ汁の具・ひじきの煮物・きんぴらごぼう・大根煮）をつくり、調味だしを同梱したとても便利な商品を開発しました。



乾燥野菜のセット商品

あしたのおやつ
(フルーツ・ベジタブルチップス、さつまいもスティック)

発表内容

《企業紹介》

自分達や仲間の農家さんが作った農作物は、規格外も廃棄せず全て商品化するを基本理念に、平成18年7月にオキスは誕生し、10年の歴史を創り新たな11年目を迎える事ができました。今までに、農商工連携や六次産業化の認定を受け、農産物の生産から加工・販売までを一貫して行っており、物流まで担って消費者にきちんと届ける農業流通システムを構築中です。

現在の販売網は、国内はもとより東南アジアからヨーロッパまでチャンネルが広がり、乾燥野菜で日本食のおいしさを売り込んでいます。



《商品開発のきっかけ》

鹿児島は本土最南端であり、消費地から遠い場所にあります。そのため物流費の商品価格に占める割合が大きく、消費地近辺の商品との競争は厳しいものがあつたので、野菜から水分を抜き乾燥して届けることにしました。乾燥野菜にしたところ、運送費は負担にならなくなり、海外へも容易に輸出することができました。

《商品の特徴》

乾燥野菜は簡単（包丁を使わず水戻しするだけ）・

発表後の成果・感想

業種の違う様々な分野の方に紹介できたことで、商品を多量生産するためのコラボが進みつつあります。販路拡大を視野に入れての発表だったので、販売戦略が練りやすくなりそうです。

今後の展望

乾燥技術の向上と多量生産の確立を図り、

- ①健康食品市場（青汁等）への鹿児島産ブランド化
- ②日本食ブームの海外での販路拡大
- ③災害時等を考慮した非常保存食としてのPR

これらを視野に入れ、スピード感を持つため、アライアンスを組める企業を探していくことも考えていきたいと考えています。

○発表その2 「木質バイオマス燃料焚き温風暖房機」の施設園芸分野及び熱源利用施設への販路拡大

(三州産業株式会社)

三州産業株式会社

代表取締役社長 高崎 征忠
 鹿児島市南栄4-11-2
 TEL : 099-269-1821
 FAX : 099-269-1862
 URL : <http://www.sanshu.co.jp>



発表する鎌田次長

発表内容

《企業紹介》

昭和23年に鹿児島県たばこ耕作組合の資材供給部門として設立されて以降、葉たばこ乾燥機に始まり、施設園芸用温風暖房機やプレハブ冷蔵庫など熱管理機器メーカーとして、国内から海外まで活躍の場を広げております。

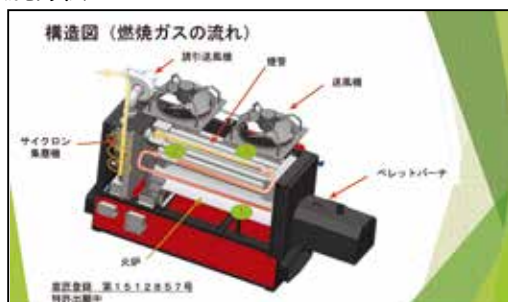
《商品開発のきっかけ》

近年、中東情勢の不安定化に伴う原油価格の変動による燃料高騰や地球環境保護意識が高まる社会的背景の中、従来の化石燃料に依存しないバイオマス燃料を用いて施設園芸の加温を賄うことで、生産コストの削減による農業経営安定化と環境保護の両立に向けて開発に着手しました。



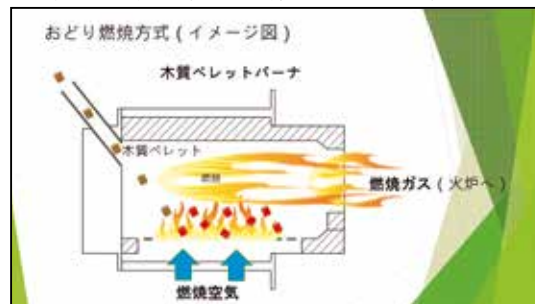
《商品の特徴》

- ①重油焚きの従来機から培ってきたノウハウを生かした高効率燃焼炉
- ②バイオマス素材の燃焼につきもののクリンカー（炉壁などに付着する灰やかす）の発生を抑える燃焼方法



- ③炉内気流を調整することで、面倒な灰出し作業を軽減化

- ④重油焚きの従来機と同様の操作性と省スペース



発表後の成果・感想

大勢の専門家の方々の前での発表は大変緊張しましたが、弊社独自の機能面はアピールできたと思います。

ただし、発表後の質疑で御指摘いただいたように、お客様にとってのメリットについて具体的に掘り下げて説明ができなかった点を踏まえて、今後、実際に御使用いただいているお客様の生の声を集約して、イメージの伝わりやすい宣伝活動あるいは製品開発に反映させていきたいと考えております。

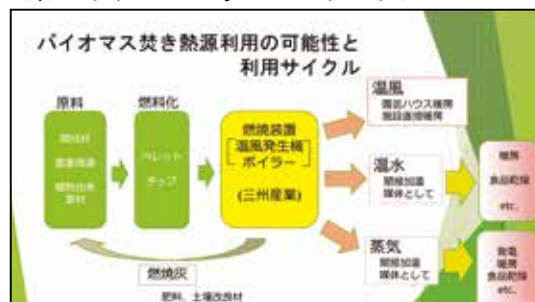
また、発表後の交流会でもたくさんの方々との名刺交換後、様々な可能性についてアドバイスいただき、感謝申し上げます。

今後の展望

開発当初と比べ燃料価格が下落したことで、コスト削減についてメリットが見えづらい点から現在は需要が見込めないのが実情です。

しかし、社会情勢に連動して価格が安定せず、いずれ枯渇する限りある化石燃料に恒久的に依存することは難しく、資源を持たない日本において再生可能エネルギーやバイオマス技術は、今後ますます発展・向上が求められていく分野であると思われます。

弊社が設立当初から農業分野において培ってきた乾燥、暖房、冷房技術を、これからは新しい技術と融合昇華させ、農業に限らず快適環境を供給する熱管理機器メーカーとして今後も地域から必要とされる企業でありたいと考えております。



○発表その3 マグネット利用式工業用液体精密ろ過装置 「マグネットインラインフィルター」の販路拡大

(有限会社ショウナンエンジニアリング)

有限会社 ショウナンエンジニアリング

代表取締役 佐澤 昌治

曾於市財部町南俣3207-1

TEL : 0986-28-5885

FAX : 0986-28-5886



発表する佐澤主査

器を使用しないためフロンガス等の汚染物質を排出せずエコロジーであり、専用の洗浄タンクが不要のためコンパクト化を実現しています。

発表内容

＜企業紹介＞

南から創造と夢で商いをする弊社は、自動車メーカー等の製造（加工・組立）ラインに使用される洗浄機、クーラント装置、自動機械、省力機械の設計、製作を行っております。

お客様が弊社の製品を使用される現場を意識し、ランニングコストを局限した壊れにくい設計に加え、お客様が納得のいく安心価格をモットーとしております。

＜商品開発のきっかけ＞

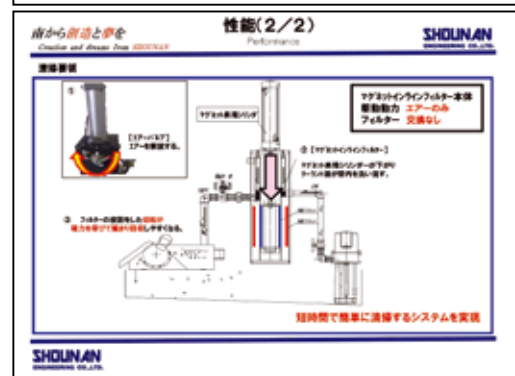
マグネットインラインフィルターは、24時間30日稼働の工場内で使用されている加工機の、クーラント液量を1/2に、使用期間を2倍にすることを目標とし、それに加えて工場内の省エネ、エコロジーを実現することをコンセプトとして研究開発を行いました。この際、タンク内にスラッジ（ゴミ）の沈殿を減少させ、電気を使わず磁石にて微細のスラッジをフィルターの役割として使用することで清掃等の不稼働時間を局限することも考慮しました。



＜商品の特徴＞

液中に内在している微細なスラッジをフィルターの役割として活用するため交換部品が不必要なことに加え、簡単かつ短時間で清掃できるシステムを構築しています。

また、マグネットインラインフィルター本体の駆動がエアーのみのため節電効果による省エネ、冷却



発表後の成果・感想

大勢の方に南から創造と夢で商いをしている弊社の情熱、創造力、技術力に興味を持っていただけたと認識しております。しかしながら、専門性の高い分野のため、業界を含め認知していただくためには、まだまだプレゼン等をわかりやすくする必要性を痛感しました。また、会の後の意見交換等では非常に多くの方々に広く知見を与えていただき大変感謝しております。

今後の展望

弊社は、鹿児島県に所在する現工場の生産力を上げ、これまでの国内外の販売基盤に加え、国外の新たな販売地域を拡大していきます。

また、今回の会において弊社の製品に関する共同研究に関する有益な情報もありましたので、それらを具体化していきたい所存です。

◇ 「二水会」 開催予定 ◇

【開催予定】

第70回 平成29年5月10日（水）15：00～
（場所は鹿児島市内）

※二水会での発表を希望される企業の方は
お気軽にご相談ください。



取引振興コーナー



『平成28年度 かがしま取引商談会』を開催しました

関東、中部、関西、中国、九州地区から32社の発注企業を招へいして県内受注企業68社と個別商談していただく「かがしま取引商談会」を開催しました。

当日は、活発な商談が行われ、その後開催された交流懇談会では、商談できなかった企業等と熱心に情報交換が行われました。

さらに商談会の翌日には発注企業を県内企業に御案内して現地商談会や工場見学を実施しました。今後、これを機に県内中小企業の受注機会や取引先の拡大が期待されます。



商談会 会場風景

開催日	平成28年12月13日（火）
場所	ホテルウェルビューかごしま（鹿児島市）
主催者	ビジネスマッチング協議会 （公財）かごしま産業支援センター
発注企業	32社（うち県内4社）・（33小間）
受注企業	68社（県内企業）
実績	商談数264 今後、フォロー調査を実施予定

『平成28年度 九州7県合同広域商談会』を開催しました

中小企業の新規取引先の開拓・情報収集を目的として「九州7県合同広域商談会」を岡山県で開催しました。今回は、関東、中部、近畿、中国地区の発注企業49社と九州各県から119社の受注企業が参加して、1面談20分間の個別面談方式による商談が行われました。本県からは、21社の受注企業が参加して活発な商談が行われました。この商談会をきっかけに新たな取引が開始され、多くの取引成立に結びつくことが期待されます。



商談会 会場風景

開催日	平成28年11月29日（火）
場所	岡山口イタルホテル（岡山市）
主催者	（公財）全国中小企業取引振興協会 九州7県支援機関
発注企業	49社（57小間設置）
受注企業	119社（うち鹿児島県企業21社）
実績	商談数445 （うち鹿児島県企業商談数78） 今後、フォロー調査を実施予定

◆発注情報

仕事を発注・受注したい企業に取引の紹介あっせんを行っております。あっせんのご希望がありましたらご連絡ください。

※九州合同発注開拓調査（2回目）で発注申し込みがあった一部を掲載しました。なお、お手元に届くまでにあっせん済みになっている場合もありますので、その際はご了承をお願いいたします。

	所在地	発注品目	数 量	加工内容	発 注 条 件	
					必要設備	材 料
1	東京都	・自動車製造用治具 ・各種ゲージ専用機（将来的）	協 議	・治具 ・ゲージ	旋盤、フライス、円筒研削盤、内径研磨機、ジグ研磨機、プロファイル	SS400、S50C、S45C、SCM、SKS、SKD、超硬
2	愛知県	・特殊銅材及び特殊銅加工品（将来的）	①5,000個～ ②5,000個～ ③100個～	①冷鍛 ②プレス ③切削	①パーツフォーマープレス ②順送プレス ③NC旋盤、マシニングセンター	特殊銅
3	岡山県	・プラント配管工事（将来的）	協 議	・プラント配管工事	現地工事がメイン	SUS、SS、コンビ等、サニタリー配管も含む
4	山口県	・真空熱処理炉（将来的）	協 議	・真空容器の製作 ・真空熱処理炉用のチャンバー（加熱室）	ターニング（大型） 中ぐり盤 あれば五面加工機	SS、SUS
5	鹿児島県	・フライス加工	協 議	・フライス加工	フライス、マシニングセンター	アルミ、鉄

【お問い合わせ先】（公財）かごしま産業支援センター 取引振興課 TEL：099-219-1274

Information

鹿児島県中小企業融資制度のご案内

鹿児島県中小企業融資制度は、目的別に11種類の資金があります！
 今回は、新製品や新サービスの開発などの経営革新に取り組む中小企業の方々を支援する「新事業チャレンジ資金」について、ご案内します。
 「新事業チャレンジ資金」は、かごしま産業支援センターが行う事業の採択を受けた方など、その技術等を生かして事業を営む中小企業者も利用できますので、ご活用をお願いします！



新事業チャレンジ資金

- ✓ **融資限度額 5,000万円**
 運転資金・設備資金併せて5,000万円までお申し込みいただけます。
- ✓ **融資期間 最長10年**
 設備資金の場合、運転資金と併せて借り入れる場合は最長7年です。
- ✓ **保証料が割安**
 保証機関の基本保証料率のうち、0.64%を県が負担します。

融資対象者

県内で現に営む事業を1年以上継続して営んでいる中小企業者及び組合で次の要件のいずれかに該当するもの

1. 知的財産権（特許権、実用新案権、意匠権又は回路配置利用権（第三者から技術移転を受けた者を含む。）に係る技術等を生かして事業を営む者
2. 中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律に基づく承認を受けた経営革新計画に基づいて事業を営む者
3. **（公財）かごしま産業支援センターが行う事業の採択を受けた者でその技術等を生かして事業を営むもの**
4. 県が行うトライアル発注制度に基づく製品等の選定を受けた者でその技術等を生かして事業を営むもの
5. 知事が特に新規性があるとして認めた技術等を生かして事業を営む者

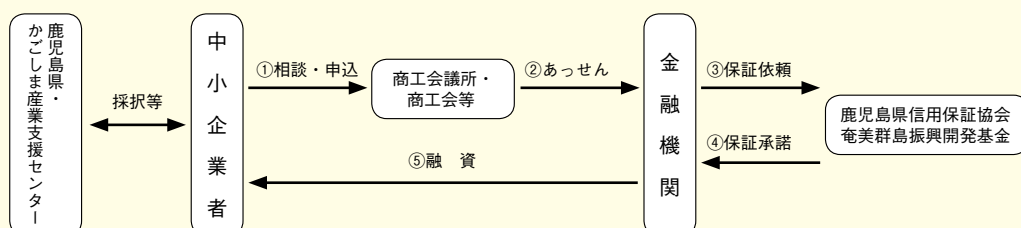
融資条件

平成28年4月1日現在

融 資 限 度 額	運転資金・設備資金 5,000 万円				
利 率	1 年以内 5 年超 7 年以内	年1.8% 年2.25%	1 年超 3 年以内 7 年超10年以内	年1.95% 年2.45%	3 年超 5 年以内 年2.05%
信用保証料率 (県 補 助 後)	融資対象者の要件 2		年 0.31%		
	融資対象者の要件 2 以外		年 0 %～年 1.26%		
融 資 期 間	運転資金 7 年以内 (うち据置24月以内) ・ 設備資金 10年以内 (うち据置36月以内)				
償 還 方 法	毎月均等分割				
連 帯 保 証 人	原則として不要 (会社及び組合にあっては、代表者が保証人)				
担 保	原則として不要				
取扱金融機関	鹿児島銀行、南日本銀行、鹿児島信用金庫、鹿児島相互信用金庫、奄美大島信用金庫、鹿児島興業信用組合、鹿児島県医師信用組合、奄美信用組合 福岡銀行、肥後銀行、宮崎銀行、西日本シティ銀行、熊本銀行、宮崎太陽銀行、商工中金 (県外に本店を有する金融機関については県内営業店に限る。)				
借 入 申 請 に 必 要 な 書 類	○信用保証委託申込書 ○県民税及び市町村民税の納税証明書 ○新事業チャレンジ資金事業計画書及びその添付書類 ○その他知事、保証機関及び取扱金融機関が必要と認める書類				

融資の流れ

～ ご相談は最寄りの商工会議所・商工会等どうぞ～



Information

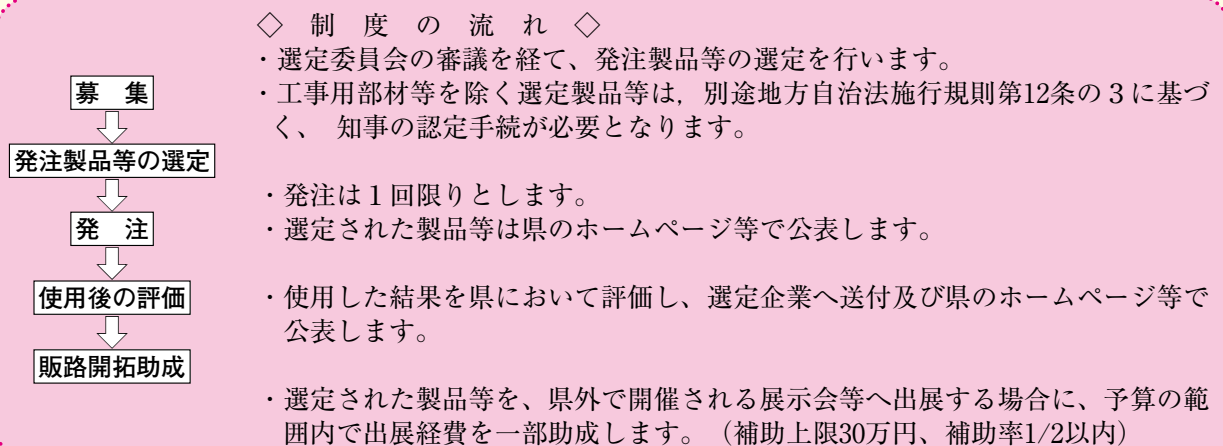
平成29年度トライアル発注製品等の募集 (鹿児島県トライアル発注・販路開拓支援制度)

鹿児島県では、県内の中小企業の振興を促進するため、県内に本社・本店を有する中小企業などが開発した製品やサービスについて、県が試験的に発注し、使用後の評価を行う「トライアル発注制度」を平成17年度から実施しています。

これまでに、シラス・竹関連製品、環境関連製品、工事用部材など139製品等を選定し、県の機関や公共工事で使用しており、採択企業からは「信用力が向上した」、「売り上げが増加した」などの声が多く寄せられています。

また、採択企業については、販路の開拓や受注機会の拡大を支援するため、県外で開催される展示会等に出展する際の補助金を受けることもできます。

平成29年度「トライアル発注・販路開拓支援制度」への募集について、詳しくは、県ホームページをご覧ください。



- 【募集期間】 平成29年2月24日(金)から4月13日(木)まで
- 【応募用紙等受付期間】 平成29年4月5日(水)から4月13日(木)まで
- ※ 受付前の事前相談は、随時可能です。
- ※ 書類の受付の際、ヒアリングを行います。

平成29年度海外商談会出展補助金(製造業海外取引支援事業)の募集

県内中小製造業者が販路拡大のため、海外で開催される商談会・展示会へ出展する際の経費の一部を助成します。

- 【対象者】 鹿児島県内に主たる事業所を有し、事業を行おうとする製造業者
- 【補助率等】 対象経費の1/2以内、ただし、限度額は150万円とする。
- 【対象経費】 小間料、装飾費、使用料(会場の電気料金等)、旅費・宿泊費、印刷費、運搬費、通訳料、翻訳料、貿易アドバイザー料
- 【募集期間】 2月24日(金)から4月13日(木)まで
- ※ 本募集は、平成29年度当初予算成立等が前提となります。

【お問合せ先】 鹿児島県庁 産業立地課 TEL: 099-286-2964 FAX: 099-286-5578
E-mail: sangyo@pref.kagoshima.lg.jp

Information

平成29年度

※助成額・内容の変更があります

研究開発助成金及び産業おこし挑戦助成金の募集概要(予定)

○募集期間：4月上旬～5月上旬

詳細は、かごしま産業支援センターのホームページ (<http://www.kric.or.jp>) に3月末掲載予定です。

【研究開発助成金】

事業名	事業内容	募集対象	事業期間	助成率	助成額
① 新事業研究開発助成事業	新技術、新製品等の開発など技術高度化を志向する中小企業者等に対し、研究開発や試作品開発等に要する経費の一部を助成	県内中小企業	単年度	対象経費の2/3以内	300万円以内
② 重点業種研究開発支援事業	自動車、電子、新成長分野関連産業（環境・エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機関連産業）に関する新技術、新製品の開発に要する経費の一部を助成	県内中小企業	2年度以内	対象経費の2/3以内	400万円以内/年

【産業おこし挑戦助成金】

③ 中核的企業創出プログラム事業	自動車、電子、食品、成長産業関連の技術シーズ等を有するか、若しくはその市場に新たに参入する意思を持つ中小企業者等に対して、中核的企業としての創出に必要な各種事業の実施に要する経費を助成	県内中小企業	2年度以内	対象経費の2/3以内	1,200万円以内
④ 地域資源活用起業家支援事業	地域資源を活用し、起業を目指す個人等に対して、起業に向けた事業展開及び研究開発、試作品開発、販路開拓等を図るための経費の一部を助成	起業を目指す個人等	2年度以内	対象経費の2/3以内	300万円以内/年
⑤ 地域資源活用・農工商等連携新事業創出支援事業	地域資源を活用して事業化を行おうとする中小企業者等、若しくは、鹿児島県内における農工商等連携の促進に資する取組に対して経費の一部を助成	県内中小企業者、若しくは、中小企業者と農林漁業者との連携体	2年度以内	対象経費の2/3以内	300万円以内/年
⑥ 新事業参入調査支援事業	新分野、新市場への参入、研究開発実施に係る事前調査及び製品企画に要する経費の一部を助成	県内中小企業	単年度	対象経費の2/3以内	50万円以内
⑦ 新市場開拓調査支援事業	製品の市場開拓を図るため実施する展示会への出展及び展示会での市場調査（アンケート）に要する経費の一部を助成	県内中小企業	単年度	対象経費の2/3以内	50万円以内（海外100万円以内）

【お問い合わせ先】

(公財) かごしま産業支援センター

産学官連携課 〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-40 (鹿児島大学産学官連携推進センター棟)

経営支援課・産業振興課 〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 URL: <http://www.kric.or.jp>

①②の事業 産学官連携課 TEL: 099-214-4770 E-mail: sangaku@kric.or.jp

③の事業 経営支援課 TEL: 099-219-1273 E-mail: keiei@kric.or.jp

④～⑦の事業 産業振興課 TEL: 099-219-1272 E-mail: ikusei@kric.or.jp

広告

知財総合支援窓口

知的財産に関する悩み事はありませんか？



特許や商標など知的財産に関する悩みを、アイデア段階から出願支援など幅広く相談をお受けします。窓口にいる支援担当のほか、弁理士や弁護士など様々な分野の専門家や、関係する支援機関とも連携してワンストップサービスをご提供。



公益社団法人鹿児島県工業倶楽部

【利用時間】 平日 8:30～17:15

【休館日】 土曜・日曜・祝祭日・年末年始

鹿児島市名山町9番1号(県産業会館 中2F)

先ずはお気軽に
ご連絡ください!!

☎099-295-0270

E-mail chizai@ikic.or.jp HP <http://www.ikic.or.jp>相談は
予約制

「心のサブリ誕生」

- 睡眠の質が悪い方
- 最近なんだか、疲れが抜けない。
- ストレスの多い環境で心身ともにへとへと...
- 女性ホルモンの変化による体調不良。
- やる気の低下や、イライラが多い。

「愛用者さまのお声」

「よく眠れて疲れが…」

「麹の和み力」を飲む前は、寝ても疲れがとれない感じがしていたが、麹の和み力を飲むと、短い睡眠でも次の日の目覚めがよく、しつかり仕事することが出来ます。
(40代男性 鹿児島県鹿屋市在住)
1日2粒



「ストレスにも、お肌にも…」

年齢的にもホルモンバランスが気になり始め、顔のくすみや目尻周辺のシミをどうにか改善したいと考えていました。「麹の和み力」は麹とニンニクが入っているので、きつと体に良いだろうという軽い気持ちで飲んでいたのですが、1週間〜10日が経過する頃には、化粧ノリが良くなって顔全体が明るくなったように感じました。そのまま飲み続けていると、以前より気になっていた目尻周辺のシミが薄くなっていることに気づき驚きました。出産直後から残って消えなかったシミも色が薄くなり、ほとんど気にならないくらいまで変化しています。日常的に感じていた倦怠感を感じなくなり、心身ともにたいへん調子が良いので、私には必需品になっています。

ペンネーム りょうママ
熊本県益城町 女性40代

麹とニンニクの

不思議な癒し力をあなたに。



薩摩の農文化を世界へ

日本有機株式会社

〒899-8604 鹿児島県曾於市末吉町諏訪方 4122 e-mail:joc@e-kamo.co.jp

TEL (0986) 76-1091 FAX (0986) 76-6554 <http://nihonyuki.jp>

ISO審査
教育・研修

ISO広場

JAB・ANAB を選べる審査代理店

地元で安心
コストも安い

南日本審査株式会社

〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田 3344-2

TEL: 0995-64-5727

FAX: 0995-64-5078

URL: <http://www.minami-sinsa.com> お気軽にご相談ください

情報 KISC WINTER 2017

発行者: 公益財団法人 かごしま産業支援センター
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F

TEL: 099-219-1270 (代表)

FAX: 099-219-1279

E-mail: kisc@kric.or.jp

URL: <http://www.kric.or.jp>